

札幌大谷大学社会学部シンポジウム 2014

北海道のみちを考える

高齢化や人口減少に直面している北海道において、生活や産業の基盤を支える上で、「道」は極めて重要な社会資本です。このたび札幌大谷大学社会学部では、「北海道のみちを考える」をテーマにシンポジウムを開催することとなりました。各界のスペシャリストのみなさんにパネリストとしてご登壇頂き、高規格幹線道路のネットワーク化に向けた整備の必要性や、今後のあり方などについて熱い意見を交わしていただきたいと考えております。どうぞお誘いあわせの上、ご来場頂ければ幸いです。

第1部 講演 「生活基盤としての高規格幹線道路」

講師：札幌大谷大学社会学部 学部長 平岡 祥孝

第2部 シンポジウム 「産業基盤としての高規格幹線道路」

パネリスト



和泉 晶裕氏
国土交通省北海道開発局
建設部道路計画課 課長



渡辺 克仁氏
北都交通株式会社
代表取締役社長



下斗米 寛泰氏
株式会社札幌通運
代表取締役社長

コーディネーター



平岡 祥孝
札幌大谷大学社会学部学部長
一般社団法人北海道リージョナル
リサーチ理事長

■ 日時 2014年 8月 26日 (火) 18時開場 18時30分開演

■ 会場 京王プラザホテル札幌 B1プラザホール
札幌市中央区北5条西7丁目2-1

■ 入場料 無 料 ※事前に申し込みが必要です。定員 150人

申し込みは、事前に電話、メール、ファクスで受付いたします。お名前、ご連絡先をお知らせください。当日受付も可能ですが、満席の際は事前申し込みの方を優先させていただきます。

- ◆ 電話 011-742-1966 (担当：佐藤) または 011-742-1967 (担当：西脇)
- ◆ ファクス 011-742-1654 「社会学部シンポジウム参加希望」と書き、お名前、ご連絡先を明記してください。
- ◆ メール hironao_sato@sapporo-otani.ac.jp または hiroyuki_nishiwaki@sapporo-otani.ac.jp
- ◆ 社会学部 HP (<http://www.soc-sapporo-otani.com/>) の「お問い合わせ」からも申し込みできます。